

もっと安心農産物 秋冬ニンジン栽培暦(令和6年)

J A富里市 人参部もっと安心生産グループ

1. 土づくり 前作作付け前に堆肥を施用する または 緑肥を作付けする
2. 施肥 (化学肥料由来の窒素分の上限 7.5 kg／10 a)
作付前に土壌診断を行う

	肥料名	施肥量（10a 当たり）	保証成分（N－P－K）（％）
	人参ペレット705	180 kg以下	7－10－5（有機態窒素 3. 9）
基肥	＜土壌改良資材＞土壌分析結果に応じて施用 ○使用予定資材 アヅミン石灰、苦土石灰、セルカ、畑のカルシウム、苦土重焼燐、BMようりん マルチサポート、硫マグ、土づくり12号、酵素・で・くさ〜る		

3. 防除・・・化学合成農薬の使用は 8カウント（成分×回数）まで

月/旬	管理 作業	病害虫 発生推移	薬剤名	希釈倍数 ・処理量	対象 病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
7/上 中	施肥 播種	センチュウ ネキリムシ	① D-D (作付の 10～15 日前まで) または ネマトリンエース粒剤 (播種前)	15～20L/10a 15～20 kg／10a (ネコブ) 20kg/10a(ネグサレ)	ネグサレセンチュウ・ ネコブセンチュウ	対センチュウ効果のある緑肥、輪作など代替技術を活用して薬剤消毒の回避を目指しましょう。
7/下			② フォース粒剤 (作条：播種時) (全面：播種前)	4kg／10a(作条) 4～12kg／10a (全面)	ネキリムシ類	
8/上			③ クレマート U粒剤／乳剤 (播種後発芽前(雑草発生前)) または ゴーゴーサン 細粒剤 F／乳剤 (播種後出芽前(雑草発生前))	(粒)4～6kg／10a (乳)200～400ml (100～150L)	一年生雑草	しみ腐病の発生が多い圃場には作付けを避けましょう。 無理な早まきは避け、適期播種に努めましょう。
	(粒)4～5kg/10a (乳)200～400 ml(70～150L)					
8/下	中耕	キアゲハ・ハスモンヨトウ ―― 黒葉枯病 ――	④ ベルクート水和剤／フロアブル (収穫 14 日前まで)	(水和剤) 500～1000倍	菌核病 黒葉枯病	○黒葉枯病予防 葉の弱い品種は、早め(本葉5枚前後)から防除を開始しましょう。
9/上				(フロアブル) 1000倍	菌核病、黒葉枯病、うどんこ病、斑点病	
9/中			⑤ アフーム乳剤 (収穫 前日まで)	2000倍	ハモグリバエ類	地際部安定後、中耕除草を実施しましょう。
9/下			ポリオキシンAL水和剤 (化学合成農薬に含めない) (収穫 7 日前まで 5 回以内)	500倍	黒葉枯病	○葉面散布剤 メリット黄(根茎肥大促進) 500倍、3～5日おきに3回程度散布してください。 生長に合わせて、適量を散布しましょう。 ※カスミンボルドー 愛紅は薬害に注意しましょう。
10月			⑥ フェニックス顆粒水和剤 (収穫前日まで)	2000 ～4000倍	ヨウムシ	
11月			⑦ ストロビーフロアブル (収穫 7 日前まで)	2000 ～3000倍	黒葉枯病 斑点病	
	⑧ カスミンボルドー (収穫 14 日前まで)		1000倍	黒葉枯病 軟腐病 斑点細菌病		

変更可能な農薬（裏面の記載農薬と変更して、認証基準(8カウント)を超えない範囲で使用可能）				
薬 剤 名	希釈倍数・処理量	使用回数	対象病害中	収穫前日数
ユニフォーム粒剤 ※2成分(2カウント)	9～18 kg/10a	1 回	しみ腐病	は種前(全面土壌混和)
ディ・トラベックス油剤 ※2成分(2カウント)	30～40ℓ/10a 20～30ℓ/10a (センチュウ類)	1 回	しみ腐病、黒しみ病、萎凋病、一年生雑草、センチュウ類	播種の 21 日前まで
バスアミド微粒剤	20～30kg/10a	1 回	乾腐病、しみ腐病、一年生雑草、ネコブセンチュウ 他	播種の 21 日前まで
ダイアジノン粒剤5	6kg/10a	1 回	ネキリムシ類	は種前
ネマキック粒剤	10～15 kg/10a	1 回	ネグサレセンチュウ	は種前(全面土壌混和)
	15 kg/10a		ネコブセンチュウ	
ビーラム粒剤	20 kg/10a	1 回	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	は種前(全面土壌混和)
カイトック細粒剤 F ※2成分(2カウント)	3～5 kg/10a	1 回	一年生雑草	は種直後(雑草発生前)
カイトック乳剤 ※2成分(2カウント)	300～500ml/10a	1 回	一年生雑草	は種直後(雑草発生前)
ロロックス	100～150g/10a (全面土壌散布)	1 回	一年生雑草	にんじん 3～5 葉期但し、 収穫 30 日前まで(雑草発生始期)
ワンクロス WG ※2成分(2カウント) ※ロロックスの成分含む、回数注意	200～250g/10a	1 回	一年生雑草	3～5 葉期(雑草生育期)但し、 収穫 30 日まで
ナブ乳剤	150～200ml/10a	1 回	一年生イネ科雑草	雑草生育期イネ科 3～5 葉期但し、 収穫 14 日前まで
アミスターオプティフロアブル ※2成分(2カウント) ※ダコニール 1000 の成分含む、回数注意	1000 倍	2 回	黒葉枯病 菌核病、斑点病 うどんこ病 しみ腐病	収穫 21 日前まで
ダコニール1000	1000 倍	5 回	黒葉枯病	収穫 7 日前まで
アフェットフロアブル	2000 倍	3 回	黒葉枯病	収穫 7 日前まで
シグナムWDG ※2成分(2カウント) カンタスの成分含む 回数注意	2000 倍	2 回	うどんこ病 黒葉枯病 斑点病	収穫 14 日前まで
カンタスドライフロアブル	1000～1500 倍	3 回	黒葉枯病 斑点病	収穫 14 日前まで
ファンタジスタ顆粒水和剤	3000 倍	3 回	うどんこ病、菌核病、黒葉枯病、斑点病	収穫 3 日前まで
ロブラール水和剤	1000～1500 倍	4 回	黒葉枯病 斑点病	収穫 14 日前まで

ジマンダイセン水和剤	400～600 倍	3 回	黒葉枯病	収穫 7 日前まで
スミレックス水和剤	1500 倍	1 回	菌核病	収穫 30 日前まで
スターナ水和剤	1000 倍	3 回	軟腐病 斑点細菌病	収穫 7 日前まで
アクセルフロアブル	1000 倍	3 回	ハスモンヨトウ・ヒョウタンゾウムシ類	収穫前日まで
ガードベイト A	3kg/10a (株元散布)	5 回	ネキリムシ類	生育初期、但し収穫 7 日前まで
スタークル顆粒水溶剤	2000 倍	2 回	アブラムシ類	収穫 7 日前まで
マラソン乳剤	2000～3000 倍	4 回	アブラムシ類、キアゲハ、ヤサイゾウムシ	収穫 14 日前まで
モスピラン顆粒水溶剤	4000 倍	3 回	アブラムシ類、キアゲハ	収穫前日まで
ランネート45DF	1000 倍	2 回	ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、アブラムシ類	収穫前日まで
コテツフロアブル	2000 倍	2 回	ヨトウムシ、ヒョウタンゾウムシ類、キアゲハ	収穫前日まで
プレオフロアブル	1000 倍	2 回	ハスモンヨトウ	収穫前日まで
カスケード乳剤	4000 倍	2 回	ヨトウムシ	収穫 3 日前まで
アドマイヤー顆粒水和剤	1 万倍	2 回	アブラムシ類	収穫 3 日前まで
(ちばエコで化学合成農薬にカウントしない薬剤)				
ゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000 倍	—	ヨトウムシ、コナガ、アオムシ	発生初期、但し収穫前日まで
スピノエース顆粒水和剤	5000 倍	3 回	ハモグリバエ類	収穫 3 日前まで
ポリオキシンAL水和剤	500 倍	5 回	黒葉枯病	収穫 7 日前まで
Zボルドー	500～800 倍	—	黒葉枯病	—

★使用する前に必ず農薬ラベルで使用基準・注意事項を確認してください★